

授業概要

子どもへの豊かな音楽経験を提供できる保育者として、保育・教育現場で歌われている童謡などの子どもの歌の弾き歌いができるることを目標に、音楽科教員としての実務経験を生かし、全体授業で歌唱及び伴奏法に関わる事項を指導する。Ⅰではハ長調の曲を課題として扱い、授業形態は、全体授業とグループ別個人レッスンを並行して行う。

授業計画

第1回	ガイダンス	
第2回	(全体授業) コード演習「大きなくりの木の下で」「ぶんぶんぶん」	(個人レッスン)
第3回	(全体授業) コード演習「おはようのうた」	(個人レッスン)
第4回	(全体授業) コード演習「おかえりのうた」	(個人レッスン)
第5回	(全体授業) 「ちゅうりっぷ」「きらきらぼし」	(個人レッスン)
第6回	(全体授業) 「めだかのがっこ」	(個人レッスン)
第7回	(全体授業) 「さよならのうた」	(個人レッスン)
第8回	中間実技試験・講評及び解説	
第9回	(全体授業) 「とけいのうた」	(個人レッスン)
第10回	(全体授業) 「はをみがきましょう」	(個人レッスン)
第11回	(全体授業) 「こいのぼり」	(個人レッスン)
第12回	(全体授業) 「かたつむり」	(個人レッスン)
第13回	(全体授業) 「あめふりくまのこ」	(個人レッスン)
第14回	(全体授業) 「うみ」	(個人レッスン)
第15回	(全体授業) 「たなばたさま」	(個人レッスン)
第16回	実技試験	

到達目標

ハ長調の課題曲について、暗譜で弾き歌いができる。

ハ長調の課題曲について簡単なコード伴奏をつけることができる。

履修上の注意

爪を切る。

授業簿に練習状況を記入し、レッスン時に提出する。

予習復習

必ず自己練習を行ってレッスンに臨むこと。

評価方法

中間実技試験、実技試験及び全体授業の課題取り組み等を総合して評価する。

テキスト

- 教科書名：『改訂ポケットいっぱいのうた』
- 出版社名：教育芸術社
- 出版年：2018年 (ISBN) 9784877884857

配布資料